

めざせラムサール!! しまねきラリー2016



四国三郎の名で全国にその名を知られる吉野川。河口から第十堰 14.5km まで広がるわが国最大級の汽水域と干潟はシオマネキの群生地であり、様々な渡り鳥が飛来し、まさに生物多様性のホットスポット。本年4月には環境省の「生物多様性の観点から重要度の高い湿地」に選定され、「ラムサール条約湿地潜在候補地」にも選定されるなど、国内外でその価値が認められています。2月に最河口に4本目の橋が着工され、河口の風景はどんどん変わっていきます。でも吉野川はいろいろな生物の宝庫。今や各地の河口から姿を消しつつある、シオマネキ、ハクセンシオマネキ、トビハゼ、フトヘナタリ、ヒロクチカノコ、吉野川河口干潟では、いろんな干潟の生物が観察できます。吉野川の風、空、生きものと人の営みが隣り合わせにある素晴らしさを、これからもずっと伝えていきましょう。そのためにはラムサール条約登録をめざしましょう!!

●日時: **5月22日(日)** 受付 10:00 開始 10:30~12:30

●場所: **吉野川河口干潟** 当日参加大歓迎 小雨でもします

●集合: **吉野川河口南堤グランド東詰** (住吉4丁目)

◇参加費: 大人 300円・高校生以下 100円

(素敵なグリーンウェイブオリジナルキーホルダー付・資料・保険代)

◇持ち物: 帽子・飲み物・タオル・洗い水(洗い水: ペットボトル 500~2000ml)

◇長靴又はよごれてもよい靴 **ビーチサンダルはダメ!!**(足やゆびが出ない靴)

◇ぬれてもいい服装。小さな子は着替えをもってきてね。

●主催: とくしま自然観察の会&徳島子ども劇場

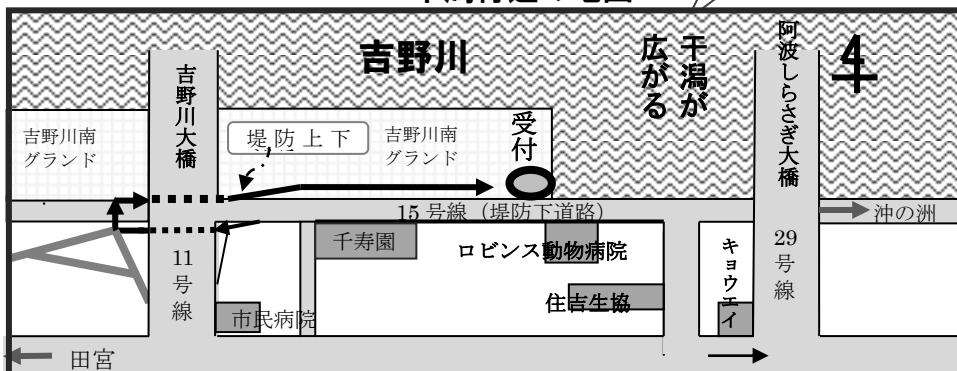
●問い合わせ先: 088-625-2293・623-6783

●後援: 徳島市教育委員会

とくしま自然観察の会 Facebook を見てね

グランドに入ったら
東の端へ

干潟付近の地図



湿地のグリーンウェイブ 2016
~自然と共に生きる~
私たちの健康な暮らしと自然~

5月22日の「国際生物多様性の日」を中心に、生物多様性向上キャンペーン「グリーンウェイブ」が世界各国で開催されます。日本でも環境省の主催で毎年実施されています。ラムサール・ネットワーク日本では、このキャンペーンを湿地にも拡げることを目的に「湿地のグリーンウェイブ」として独自に参加団体を募り、環境省の「グリーンウェイブ」に参加しています。今年も4月から6月にかけて、各地で「湿地のグリーンウェイブ」のイベントを開催します。

<http://www.ramnet-j.org/gw/>